



### 地域の大学で学ぶこと

新潟産業大学父母の会 会長 齊藤敬子

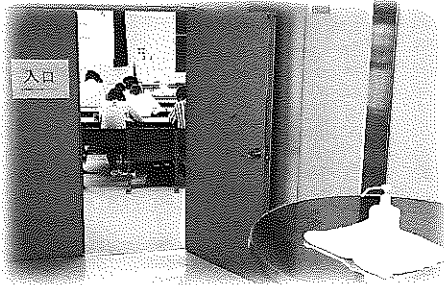


会員の皆様には、日頃より会の運営に関し、ご理解ご協力を賜りありがとうございます。今年度は、コロナ禍

のため総会、文化講演会等父母の会事業を開催することができず申し訳ございません。

大学では5月からオンライン授業が始まり、学生に学ぶ機会を確保していただきました。秋学期からはコロナ予防策を講じた上で対面式授業が再開され、1年生にとっては、ようやく大学生としての生活がスタートしました。

新潟産業大学は、地域の中で学ぶことのできる地域密着の大学です。すぐに今までどおりとはいきませんが、創意工夫し、ぜひまた地域の中で学べるようになってい



ただきたいです。会員の皆様、学生たちの心身の成長、各分野での活躍と大学の発展のために今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

### キャンパスは学生の明るい声と笑顔で溢れています

新潟産業大学 学長 星野三喜夫



新型コロナウイルス感染の世界的な拡大があった、本学は学生の健康と安全を最優先に、令和2年4月1日開催予定だった入学式を延期し、春学期の授業も全てオンラインに切り替えました。

ウイルス感染が終息したわけではありませんが、9月16日に入学式を挙行し、9月18日から秋学期授業は従来の対面式授業に戻しました。今、大学キャンパスは学生達の明るい声と笑顔で溢れています。

学生の中には、引き続き、健康チェック、手洗い、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保など、感染予防に強い意識を持って行動してもらっています。

大学キャンパスで学生と教職員が一緒に学びを深めること、フィールドワークで地域の方々と直接触れ合うことは高等教育の根幹です。また、キャンパスで過ごす時間と空間の中で、学生同士の絆を深めることは、人間力・実践力・コミュニケーション力を育みます。このような観点から対面式の授業への復帰を判断しました。本学はこれからも感染予防対策を徹底し、万全の注意をもって臨みます。

大学マスコット サンチャッカル君



発行所 新潟産業大学 学務局  
〒945-1393 新潟県柏崎市野井川4730  
新潟産業大学 学務局  
〒945-1393 新潟県柏崎市野井川4730  
電話 (0257) 24-6402  
FAX 22-1300

## 令和2年度の学生生活

令和2年度は、これまで経験したことのない新型コロナウイルス(COVID-19)の感染が広まり、学生の皆さんやそのご家族等の健康と安全を最優先し、春学期はオンラインによる授業を実施することとなりました。

特に、大学生生活に対し期待に胸を膨らませて入学した新入生にとっては、とても残念な結果となつてしまいました。

父母の会事業も、予定していた総会や支部総会、紅葉祭における文化講演会など、残念ながら全て中止せざるを得ない状況となりました。

学内では、早い段階から感染対策を講じたため「新型コロナウイルス感染症対策委員会」を設置し、国や新潟県、柏崎市の感染状況を常に把握しながら対応して参りました。

秋学期に向けた授業形態を検討する中で、やはり学生の皆さんと教員とが対面し学びを深めること、フィールドワークで地域の方々と直接触れ合うこと、また、学生同士がキャンパスにおいてコミュニケーションを図り絆を深めることが必要不可欠であることなどの理由により、対面式授業を実施することを決定しました。

勿論、学内において新型コロナウイルス感染予防を徹底することを前提とした決定です。全国の大学の多くが後半もオンライン授業を行う決定をしている中、9月16日(水)には半年遅れの入学式を挙行し、ようやく学生たちの笑顔と明るい声がキャンパス内に響き渡るようになりました。しかしながら、これまで通りの授業ができるかというところという訳にもいきません。教室内においてもソーシャルディスタンスを確保するため、通常定員の半分に減らし、また、玄関や教室前、キャンパス内各所に手指消毒液を設置し、学生食堂も食事中に飛沫が飛ばないようにアクリル板で仕切るなど、感染予防対策を徹底しました。

また、国や県、柏崎市の感染状況を注視しな



がら、学生の皆さんに対して、新しい生活様式の遵守や感染対策に係る留意点を、授業時間において、また、毎日朝とお昼の2回学内放送を行うなどしながら、注意喚起を行いました。

学生の皆さんも通常とは異なる行動制限の中で、自ら感染しない、周囲の人を感染させないという姿勢で日常生活を送り、無事に秋学期を終えることができました。

令和3年度も、残念ながら直ぐにコロナは収束とはいかないかも知れませんが、Withコロナの中で、学生の皆さんが楽しく充実した学生生活を送れるよう、教職員一丸となって対応していきたいと思っております。





# コロナ禍における就職活動

経済経営学科 3 年 加藤 賛 汰

私たち 3 年生は、秋ごろから本格的な就職活動がスタートします。私たちの就職活動と、コロナ禍での就職活動の変化を紹介します。

大学生の就職活動は、大きく前半と後半の 2 期に分かれます。前半は、就職活動に向けた情報収集をする期間です。ここではマナー講座や面接練習等を含めた、実践的なセミナーや、自分がどんな仕事をしたのか、何が自分に向いているのか、などを考える自己分析を行います。この時期は就職課の方々のサポートを受けながら、就活に向けて気持ちを切り替える期間でもあります。そして就職活動の後半は、実際に内定の獲得



企業研究セミナー



就活集中対策講座

に向けて行動する期間です。3 月 1 日から、本格的に合同説明会や企業見学会が一齐にスタートします。ここで、自分の就職したい企業を見つけ、絞り込み内定の獲得を目指します。会社によって異なりますが、面接や、筆記試験、論文作成などの様々な試験を受けます。無事に企業等から内定をいただくことができた際には、大学を卒業した春から入社することになります。

次に私が感じたことを紹介します。私が就職活動において気づいたことは、インターンシップの大切さです。対面、オンラインに関係なく、企業の方と直接話すことで、ホームページ等の会社紹介に掲載されている以上の情報を、企業の方とのコミュニケーションから

感じることができます。ここでの気づきは後悔のない就職につながると思います。就職活動で特に力になるのは、インターンシップでの経験だと思います。

私たちは今、コロナ禍における就職活動をしています。その中だからこそ「行動力」が求められるということです。コロナ禍において多くの会社説明会や、インターンシップがオンラインで開催されます。自ら情報を集め、エントリーしなければ何も始まりません。

就職活動真ただ中の今、大学の協力も得ながら、自ら率先して就職活動をしていきたいと思えます。

## 令和 2 年度 就職指導に関する学内行事 (3 年生対象)

〈春学期：オンライン対応、秋学期：感染防止対策を講じて対面式にて実施〉

令和 3 年度も、今年度へ準じコロナ感染症対策を講じながら、学生に対する就職サポートを実施して参ります。

実施日	実施内容
5 月	就職セミナー①「自己分析」(資料配信)
7 月	就職セミナー②「業界・職種研究」(マイナビ登録)【WEB】
8 月	筆記対策①「エントリーシート対策」(講義付)【WEB】
8・9 月	インターンシップ(県内自治体・企業団体)参加【WEB】
9 月	就職ガイダンス 3 (実践編) 【以下、感染防止対策を講じて対面実施】
10 月	「適職・クレペリン検査」 就職セミナー③「就活身だしなみ」 就職セミナー④「履歴書 ES 作成講座」 就職セミナー⑤「メイクアップ講座」(女子学生対象無料) 筆記対策②「SPI3 対策」(講義付)
11 月	就職セミナー⑥「求人票・WEB 活用」(にいがた就職応援団登録) 就職セミナー⑦「インターンシップ」(リクナビ登録) 就職セミナー⑧「マナー面接対策講座」
12 月	「言語・非言語 WEB テスト」 就職活動集中対策講座：3 年生全員 公務員模試(地方上級・警察官) 1 (教養・専門)
1 月	筆記対策③「一般常識」(模試)
2 月	企業研究セミナー①②(企業 30 社参加) 公務員模試(地方上級・警察官) 2 (教養・専門) 就職セミナー⑨(就職活動直前対策講座)



模擬面接

2020年度

# 学生生活アンケート結果

(日本人学生 1～4年生  
アンケート実施期間 12月上旬)

## 1. 性別

男	78%
女	22%

## 2. 住居

自宅	51%
自宅以外	49%

## 3. 通学手段

自動車	69%
バス	19%
JR	6%

## 4. 通学時間

1時間以内	83%
2時間以内	12%

## 5. 生活費月額

3万円未満	60%
3～5万円未満	23%
5～8万円未満	13%

## 6. 仕送り月額

3万円未満	53%
3～5万円未満	26%
5～8万円未満	15%

## 7. 奨学金

利用している	55%
利用していない	45%

## 8. アルバイト

常時・時々している	72%
していない	28%

## 9. アルバイト理由

学費・生活費	40%
遊興費	42%
社会勉強	13%

## 10. アルバイト時間

4時間以上	29%
1時間以内	29%
1～4時間以内	42%

## 11. アルバイト収入

4万円未満	50%
4～8万円未満	42%
8万円以上	8%

## 12. クラブ・サークル活動

積極的に参加	49%
積極的ではないが参加	18%
不参加	33%

## 13. 活動の目的

技術向上・大会参加	30%
学生生活を楽しむ	9%
知識・教養・技術	7%

## 14. 活動時間

1時間以内	50%
2～3時間以内	19%
1～2時間以内	28%

## 15. 活動して良かったこと

友人・居場所を得た	19%
知識・教養・技術を得た	14%
技術向上・大会参加	9%

## 16. 学業との両立

両立している	55%
まあまあ両立	30%
どちらともいえない	8%

## 17. 授業以外の滞在時間

1時間以内	41%
1～4時間以内	52%
4時間以上	7%

## 18. 自宅学習

1時間以内	78%
1～2時間以内	18%

## 19. 就寝時刻

24～1時	36%
1時以降	24%
23～24時	25%

## 20. 起床時刻

6～7時	28%
7～8時	29%
8～9時	23%

## 21. 睡眠時間

4～6時間以内	42%
6～8時間以内	45%
4時間以内	5%

## 22. 朝ごはん

毎日食べる	53%
ほとんど食べない	27%
週2、3日	20%

## 23. たばこ

吸わない	90%
吸う	10%

## 24. 不安や悩み

就職・進路	31%
特にない	15%
経済的問題	8%
学業関係	13%
性格・能力	8%
精神的な事	7%
交遊・異性関係	6%

## 25. 相談相手

友人	64%
家族	18%
いない	9%

## 26. 大学生生活で大切なこと

進路・良い就職	13%
授業に出席	16%
自由時間を楽しむ	11%
経験と見聞、考える力	各11%
良い成績	6%
専門知識・技術	8%
友人	10%
教養	8%
クラブでの活躍	6%

## 27. 大学への改善要望

食堂・学生ラウンジ	28%
クラブ・サークル施設	14%
スポーツ施設	13%
ロッカー	10%
居場所	13%
図書館・コンピュータ室	11%

## 28. 学生生活満足度

普通	32%
まあまあ満足	34%
十分満足	23%



令和2年度 優秀体育人表彰 (一般財団法人柏崎市スポーツ協会)

優秀競技者賞

- 第96回日本選手権水泳競技大会 (水球競技) 男子2位 稲場悠介 (経2)、作田健太郎 (院2)
第96回日本選手権水泳競技大会 (水球競技) 女子4位 前野理緒、新藤汐砂、井上すず、宮川華音 (経3)、小浦英莉子、渡邊あかね (経2)

令和2年度 スポーツ・文化・国際交流奨励賞、功労賞

- スポーツ奨励賞 中島アディ (水球部3年)、男子卓球部
スポーツ功労賞 阿保悠斗、藤田渉吾、新田一景 (水球部4年)、吉井大樹 (男子卓球部4年)、山口 優 (女子卓球部4年)、永井砂南 (空手道部4年)
国際交流功労賞 エルデニバド センジデマー (経4)

令和2年度 地域連携活動賞、奨励賞、功労賞

- 地域連携功労賞 齊藤千紘 (文4)
地域連携奨励賞 瀧村憲哉 (水球部3年)
地域連携活動賞 平野セミナー4年生女子チーム、門田拓洋 (水球部4年)、エルデニバド センジデマー (モンゴル、経4)
グエン ヴァン ヴィ (ベトナム、文4)、モリゲン (中国、文4)

令和2年度 強化指定部大会成績 (ブロック大会以上抜粋)

Table with 4 columns: クラブ名, 大会名, 部門・種目および大会出場者名 (学科・学年), 成績. Rows include water polo, soccer, and table tennis results.

院: 大学院, 経: 経済経営学科, 文: 文化経済学科 の意。

令和2年度 父母の会会計

預金一覧

収入の部

(単位: 円)

Table with 4 columns: 科目, 2年度予算額, 元年度決算額, 比較増減. Includes fees, savings, and interest.

支出の部

(単位: 円)

Table with 4 columns: 科目, 2年度予算額, 元年度決算額, 比較増減. Includes administrative costs, activities, and other expenses.

(単位: 円)

Table with 4 columns: 種別, 金額, 満期日, 備考. Lists various savings accounts and their details.

※11: 「令和3年度事業積立金」内訳について
※12: 「令和4年度事業積立金」内訳について
※13: 「令和5年度事業積立金」内訳について